

議会 ながいずみ



9月定例会

27年度決算・・・・・・・・・・・・・2

ズバリ! 町政を問う

5人が一般質問・・・・・・・・・・・・・8

まちかどインタビュー・・・・・・・・・・・・・16

ソイヤ!

～竹原保育園運動会～



QRコード

2016. 11.1
No.180

年4回発行(1・5・8・11月)

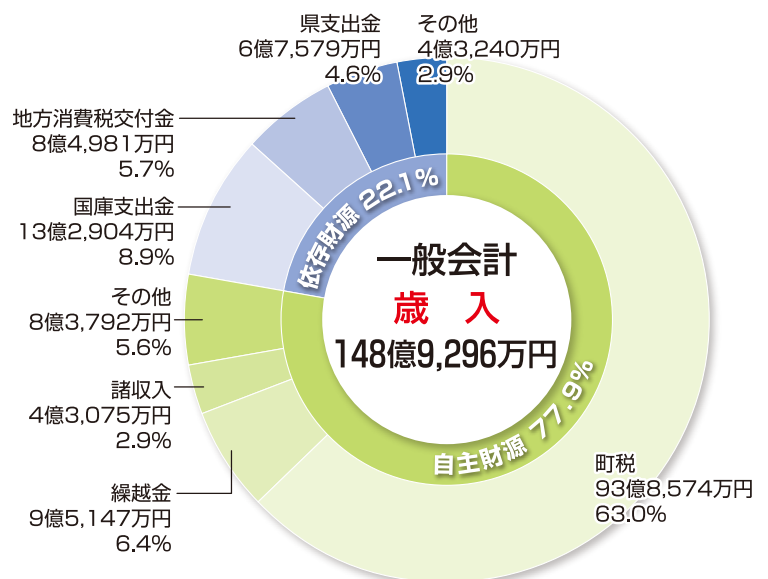
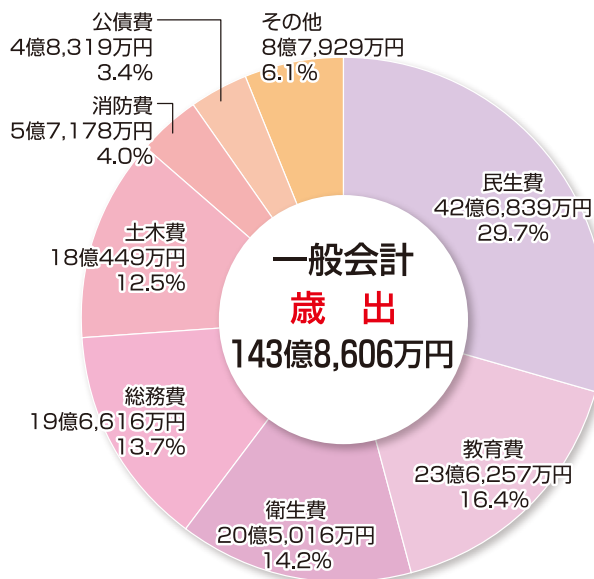
9月 定例会

9月定例会は、9月5日から27日までの23日間の会期で開かれました。27年度の各会計の決算認定をはじめ、28年度補正予算、条例の制定・一部改正など21議案が提出されました。議案は、各常任委員会などで審議し、原案のとおり可決しました。そのほか、陳情1件を審議しました。

27年度決算のあらまし

一般会計と特別会計を合わせた決算総額は、歳入約235億6,362万円、歳出約226億2,442万円歳入歳出差引額は約9億3,920万円でした。前年度に比べて、歳入は1.6%増加、歳出は3.5%増加しました。一般会計の実質収支比率※4.6%、経常収支比率70.9%となり、良好な数値を維持しています。

1万円未満は切り捨ててあるため、合計金額とは一致しません。



27年度決算会計別決算額

1万円未満は切り捨ててあるため、差引額とは一致しません。

会計名	歳入	歳出	差引額
一般会計	148億9,296万円	143億8,606万円	5億 689万円
国民健康保険事業	45億5,072万円	42億9,948万円	2億5,123万円
後期高齢者医療	6億5,167万円	6億3,208万円	1,958万円
介護保険事業	25億 208万円	23億9,935万円	1億 273万円
下水道事業	9億6,545万円	9億 670万円	5,874万円
土地取得事業	72万円	72万円	0円

地方公営企業会計	収入(税込)	支出(税込)	差引額
水道収益的(運営面)	5億 2,194万円	4億3,304万円	8,889万円
水道資本的(設備面)	2億6,359万円	2億6,551万円	△192万円

△192万円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんした。

※実質収支比率は、財政運営の状況を判断するための指数で、3～5%が望ましいとされている。

経常収支比率は、財政構造の弾力性を判断するための指標で、70～80%が望ましく、比率が低いほど余裕がある。

27年度決算をチェック！

健全な財政を維持



主な使いみち(一般会計)

伊豆半島ジオパーク
長泉ビジターセンターオープン



ビジターセンター施設整備費
2,116万円

池田柵線 開通



都市計画道路池田柵線事業費
1億8,072万円

来庁者にわかりやすい窓口を



役場窓口改善
5,184万円

町内全域のごみ収集業務を
全面民間委託



収集運搬事業費
7,452万円

給食調理業務の全面民間委託



給食調理・配送費
9,415万円

より使いやすいグラウンドに



桃沢グラウンド施設整備事業費
5,981万円

土木費

その他道路整備事業費
3億4,357万円
橋梁長寿命化事業費
1億 807万円
主要道路等舗装事業費
7,219万円

衛生費

衛生施設建設基金積立事業費
2億7,026万円
PFI最終処分場運営事業費
1億9,100万円
焼却場維持管理費
1億7,532万円

民生費

児童手当扶助費
8億4,766万円
民間保育所運営費扶助費
5億6,279万円
自立支援介護訓練給付事業費
4億2,768万円

その他

償還金元金
(公債費) 4億3,426万円
消防救急デジタル無線整備負担金
(消防費) 5,096万円
団員管理事業費
(消防費) 2,557万円

総務費

財政調整基金積立事業費
4億8,000万円
大規模地震対策等総合支援事業費
1億2,786万円
住民情報システム費
1億円

教育費

南部スポーツ広場施設整備事業費
2億5,943万円
給食物資購入費
2億1,522万円
文化センター運営事業費
1億 941万円

成果の内容を確認！

27年度 決算審議

27年度の各会計決算は、総務民生委員会・建設文教委員会に審議を付託しました。委員は説明を受けた後、慎重に審議を行いました。ここでは、主な委員会質疑の内容を紹介します。

総務民生委員会

各区からの要望に

コミュニティ施設整備
事業等補助金
578万円

質疑 町の採択の状況は、
行政課長 区からの要望は、すべて当初予算に反映している。27年度も各区が整備を行ったすべての事業に対して、交付基準に基づき補助金を交付した。また、年度途中に区から突発的に出た緊急性の高い要望は、他区の事情による28年度への事業の先送りなどによる予算残を活用し、可能な限り、補助金を交付した。



整備されたグリーンベルト
(鮎壺地先)

安全安心のために

交通安全施設整備
事業費
1千364万円

質疑 交通安全施設は区からの要望により整備したのか。また、新たなグリーンベルトの整備エリアと信号機の設置箇所は、
地域防災課長 グリーンベルト、道路反射鏡などの交通安全施設は、主として区の要望により整備を実施したものである。

グリーンベルトは、下土狩駅西側の町道150号線、町道151号線、町道鮎壺薄原線を整備した。信号機は、中土狩東ノジマ長泉店の東側と、中土狩西パシオス長泉店の北東側に設置された。

高齢者のための事業

高齢者生きがい対策
事業費補助金
112万円

質疑 補助の詳細は、
長寿介護課長 高齢者生きがいセンターや、生きがいづくり事業の備品などの購入に対し、鮎壺区に99万円、中土狩区に約13万円を交付した。

マイナンバー制度

質疑 マイナンバーカードの交付状況は。また、システム改修業務の内容は、
住民窓口課長 27年度は324件交付した。システム改修の主な内容は、発行する住民票に、個人番号が記載できるようにするための機能や、住民登録している住民に、新たな個人番号を付番できるようにするための機能などである。

駐車場を増設

竹原グラウンド施設
整備事業費
1千393万円

質疑 駐車場の増設台数は、
健康増進課長 普通自動車29台、マイクローバス2台である。既存の駐車場と合わせると65台となった。

税金の未納対策

質疑 未納を増やさないための早期の対策は、
税務課長 現年の未納額を増やさないため、早期の段階で未納者に督促状や催告書を発送し、納付を促している。また、年2回、滞納整理月間を設けて、電話催告や戸別訪問を実施している。さらに悪質滞納者や高額滞納者は、静岡地方税滞納整理機構に移管し、滞納額の圧縮に努めている。

◆特別会計

国民健康保険

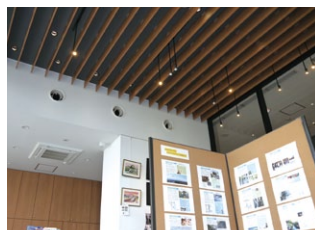
特定健診・特定保健指導事業費
3千256万円

質疑 国保の保健事業は、予防の効果が期待できるが、成果が出るまでに時間がかかることだが、現状の成果は、
健康増進課長 特定健診や特定保健指導後の面談や電話、手紙などによる支援を行う中で、ウェルピアながいずみ利用の呼び掛けにより、利用者が増加している。運動を通じて、生活習慣病の改善がはかれると考えている。



増設された竹原グラウンド駐車場

～町民のくらしに どう生かされたのか～



天井にもこだわった
ビジターセンター

ごみ収集 全面委託
収集運搬事業費
7千452万円

質疑 一般廃棄物処理を民間に全面委託したことによる効果は。

くらし環境課長 行政の効率化と民間活力を導入することを目的に、全面委託したことにより、経費が節減された。また、職員が直接、細やかな分別指導をすることが可能となり、ごみ量が減少した。不法投棄対策も、パトロールを強化することができ、投案件数が減った。

伊豆半島ジオパーク
ビジターセンター
施設整備費
2千116万円

質疑 長泉ビジターセンターの特徴は。

産業振興課長 ユニバーサルデザインに配慮しながら、天井を高く上質な空間整備を行い、伊豆半島の立体模型を配置した。

幹線道路の整備
都市計画道路高田
上土狩線事業費
1千350万円

質疑 事業の内容は。

建設計画課長 下土狩地区の新幹線ガード北側の沼津三島線との交差点から、中土狩区のマックスバリュまでの約1千560mの中心線測量を実施した。また、新幹線ガード北側から、下土狩文教線までの約270m区間は、用地測量、道路と河川の詳細設計を行った。

橋梁の長寿命化
橋梁長寿命化事業費
1億807万円

質疑 事業費が増加した要因は。

工事管理課長 27年度に長寿命化計画で補修した橋梁は8橋、道路法で義務付けされている法定点検は89橋実施した。この点検結果により補修すべき橋梁が6橋確認され、これらの橋梁の補修も実施したためである。

学校のホームページ
小学校運営管理
事務費
162万円

質疑 小学校ホームページ作成の成果は。

こども育成課長 28年2月に開設し、保護者からは楽しみにしているとの評価をいただいている。

給食の全面委託
給食調理・配送費
9千415万円

質疑 民間委託したことによるメリットは。

学校給食センター所長 栄養教諭などが、委託会社の責任者への一括指示のみで指導できるため、給食全般の管理や食育推進に時間を有効活用できた。また、調理員として雇用していた職員の労務管理が軽減されたほか、柔軟な職員配置により、人件費が削減された。献立の多様化や給食形態の拡充をはかることができた。

特別会計・企業会計
下水道の普及

質疑 下水道処理人口普及率は。

上下水道課長 27年度末で70・6%である。

水道事業効率化事業

質疑 民間委託の推進や官民連携の強化をはかり、効率的な水道事業の経営を行うとされているが、成果は。

上下水道課長 これまでの水道料金収納等業務に加え、28年度から日常水质検査や施設点検なども民間委託するための準備体制を構築したことが成果として挙げられる。



各学校のホームページ（画像は長泉小学校）

28年度補正予算

補正予算の主な委員会質疑の内容を紹介します。

1万円未満は切り捨ててあります。

会 計	補正予算額
一 般 会 計	4億 613万円増
国民健康保険事業	1億6,447万円増
後期高齢者医療	3,644万円増
介護保険事業	1億1,393万円増
下水道事業	1,374万円増

まちづくり

協働によるまちづくり
推進事業補助金
29万円

質疑 増額の要因は。

企画財政課長 当初は申請事業3団体3事業、補助額50万円を見込んでいたが、審査委員会での審査の結果、7団体7事業を補助金対象事業として採択したため、不足額29万円を増額するものである。

消防団員の 駐車場確保

消防団施設資機材
管理費
2千358万円

質疑 今回取得予定の消防団第1分団駐車場用地への駐車予定台数は。

地域防災課長 15台を予定している。なお、用地内には防災資機材倉庫も配置する予定である。

ドクターヘリ

東部ドクターヘリ格納
庫整備事業協力費補助
金
131万円

質疑 事業費の国・県関係市町の補助金の配分比率は。

健康増進課長 現在示されている事業費は1億5千万円である。補助比率は、国・県・市町で3分の1、それぞれ5千万円となり、市町ごとの割合は、人口による均等割と、利用割となっている。

福祉会館の駐車場

福祉会館施設整備費
2千930万円

質疑 駐車場用地取得の内容は。

福祉保険課長 都市計画道路池田柵線沿線の217㎡の土地で、隣接する町道の一部を振り替えることで、13台の駐車が可能となる。

焼却場の修繕

焼却場維持補修費
3千456万円

質疑 主灰出しコンベア取替工事の内容は。

くらし環境課長 設置後16年が経過し、老朽化が著しく、これ以上修繕で対応することが困難なため、今回、初めて装置の取り替えを行う。

北幼稚園の 認定こども園化

幼稚園施設整備費
2千500万円

質疑 厨房施設の増築面積は。また、増築により何人分の給食が提供できるのか。

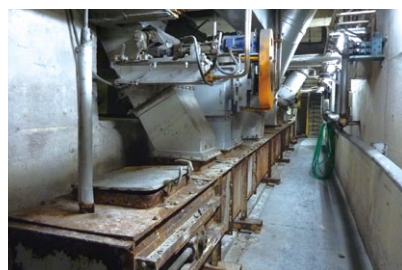
子育て支援戦略室長 約42㎡増築して、厨房全体が約99㎡となり、園児300人分の給食提供が可能となる。

質疑 給食は全園児を対象とするのか。

こども育成課長 保育認定を受ける2号・3号認定の子どもには、既存の保育園と同様に給食を提供する。教育認定を受ける1号認定の子どもは、原則お弁当だが、希望により、給食を選択することもできる。



消防団員の駐車場予定地（納米里地先）



老朽化が著しい主灰出しコンベア

条例の制定・一部改正

9月定例会では、条例の制定1件・一部改正4件を審議しました。

全会一致で可決

長泉町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例

この条例の内容は

「農業委員会等に関する法律」の一部が改正され、農業委員会の委員の選出方法が変更されたことや、農地利用最適化推進委員を設置することになったため。

長泉町営住宅条例の一部を改正する条例

この条例の内容は

28年度に取り壊しを予定している宮脇住宅に係る規定を削除するもの。

長泉町印鑑条例の一部を改正する条例

この条例の内容は

12月19日からコンビニで印鑑登録証明書の交付サービスを開始するため。

長泉町税条例の一部を改正する条例

長泉町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

この条例の内容は

「外国人等の国際運輸業に係る所得に対する相互主義による所得税等の非課税に関する法律」の一部が改正され、必要な規定を置くもの。

契約の締結

全会一致で可決

福祉会館周辺整備工事請負契約の締結
契約金額 1億6,934万円

文化センター空調熱源改修工事請負契約の締結
契約金額 7,798万円

人事

同意

教育委員の再任



山本 恵理子氏
(東区)



南條 潤氏
(上土狩区)

意見書提出

「介護保険制度における軽度者への福祉用具貸与・住宅改修継続に関する意見書の提出を求める陳情」が提出され、審議の結果、全会一致で可決し、「次期介護保険制度改正における福祉用具・住宅改修の見直しに関する意見書」を関係機関に提出した。

懲罰特別委員会の設置

小永井康一議員は、9月8日に行われた一般質問で、冒頭、一般質問とまったく関係のない発言を行い、自らも関係のないことを認識していた。

また、自らが所属する建設文教委員会審議し、賛成した27年度予算を、その説明と結果が違つと主張するなど、明らかに事実と異なる主張をしたり、デタラメな解析が独善的で、偏った発言を行い、議会に混乱を招いた。これらの行為は、議員としての適格性を欠き、ひいては議会の品位をおとしめるものとして、懲罰動議が提出され、審議の結果、全会一致で可決した。これにより、6人の委員で構成する懲罰特別委員会を設置した。

質疑 今回の条例制定に至る国の農業委員会改革の主旨は。
産業振興課長 農業委員会の主たる業務を農地の利用の最適化であること、を明確にし、農業委員の選出方法に透明性を確保することなどである。



展望テラスの整備予定地（福祉会館周辺）

ズバリ!

町政を問う

◆ 5人が一般質問 ◆

1 溝口 伊佐雄 議員

1. 将来にわたる町公共施設の適正管理運営を
2. 「がん検診受診率日本一」を目指して

2 杉森 賢二 議員

1. 文化伝統芸術の推進と経済効果をもたらす観光事業促進を
2. コミュニティFMやインターネットメディアで情報発信を

3 小永井 康一 議員

1. 火葬場移転プロセスの疑問点を問う

4 山田 勝 議員

1. これからの介護予防と地域支援事業は

5 植松 英樹 議員

1. 今後の自治体交流のあり方
2. 重点項目「教育」施策のさらなる深化に向けて

一般質問とは…議員が町長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来に対する方針など諸問題を、報告や説明を求めたり質問することをいいます。



溝口 伊佐雄 議員



27年度に施工した長寿命化工事の状況
(北小学校体育館)

Q 町施設の将来にわたる適正管理運営を

A 29年に各施設を再調査し、さらに適正管理をはかる

※
ファシリティマネジ
メントの進捗概要と
長期展望は

問 町施設の維持保全管
理は重要で、長期的・計
画的な財政運営が不可欠
だ。町施設の長寿命化計
画は早くから取り入れら
れているが進捗状況は。
企画財政課長 国の計画
に先駆け、24年度に公共

施設の適正な維持保全管
理の基本的方針の策定に
着手し、中長期的な長寿
命化計画と予算の平準化
を取りまとめた。25年度
は緊急箇所保全を実施、
26年度から本格的に事業
の取り組みを始め、20棟
を修繕した。5年を経過
する29年に施設の再調査
・見直しを行う。

問 膨大な経費を要する
この事業は中長期的な計
画が必要だ。建て替えを
伴う期間は、20億円前後
が必要とされる。一般会
計とのバランスは。
課長 公共施設長寿命化
基金を設置し、できる限
り積み立てを行うと共に、
補助金や起債を活用し、
財源の確保に努める。

問 学校施設は優先的に
注力すべきと考えるが。
総務部長 児童生徒の教
育を受けるところであり、
また防災上重要な施設の
ため、高い優先度での修
繕を設定している。

Q がん検診受診率日本一を目指して

A 各種の受診啓発を進める

受診率を高める方策
を

問 「がん検診受診率日
本一」の町として、健康
長寿社会を定着化させる
意気込みは。

住民福祉部長 がんは日
本人の死亡原因の第1位
であり、早期発見・早期
治療により健康寿命の延

伸に結び付く。28年度か
ら検診対象者の検診無料
化をスタートした。「が
ん検診受診率日本一」を
目指し事業の推進に努め
たい。

問 受診率は。
健康増進課長

27年度検診受診率	
胃がん検診	25.4%
肺がん検診	51.4%
大腸がん検診	43.3%
子宮頸がん検診	41.1%
乳がん検診	52.5%

受診率は県平均と比較し
ても低くはない。

問 目標受診率と対策は。
課長 まずは、国の定め
る目標受診率50%を目標
値とする。啓発策は、が
ん検診無料化や受診勧奨
の映像による啓発のほか、
町内商業施設の店頭での
健康相談や、保険会社と
連携した受診啓発などを
実施している。

※ファシリティマネジメント…町が管理する施設を中長期的な視点から計画的に管理すること。



緑あふれる桃沢の景観



杉森 賢二 議員

Q

経済効果をもたらす観光事業促進を

A

官民一体となった取り組みをしていきたい

観光事業の明確化を

問 景観形成基本計画にある眺望点の指定を、フォトスポットとしての利用も視野に入れ、良好な眺望景観を観光スポットにする考えは。

建設計画課長 眺望点はフォトスポットとしても

利用が期待されるものであり、町民意向の把握や必要な環境整備の検討を進める中で条件が整えば指定していきたい。

産業振興課長 観光交流によるまちづくりを推進

していくために、情報の提供や交換、協力体制を構築するネットワークづくりが重要と考えている。

問 経済効果をもたらすための観光事業をプロフ

都市環境部長 これまでも専門家の意見を聞きながら、特に食の分野に着目し、飲食店の紹介や、特産品を使った商品開発なども進めてきた。町と民間団体や関係機関との連携、協力の取り組みが重要で経済活動を高めることにつながるものと考えている。

Q

さらなる情報配信の提供を

A

タイムリーな情報を積極的に発信したい

コミュニティFMの有効活用を

問 単独、もしくは近隣地域連携でのコミュニティFM設立の考えは。

総務部長 施設整備やラ

ンニングコストなどの費用対効果を考えると効率的ではないと認識している。現在、当町がエリア

となっている既存のコミュニティFMを引き続き有効活用することが最も効果的であると考えている。

インターネットメディアで情報発信を

問 インターネットラジオ、インターネットテレビなどインターネットメ

ディアを活用した番組、イベント配信を展開する考えは。

部長 リアルタイムでオンラインすることができ、即時性があることなど、時代に即した情報提供の一つであると認識している。また、企業や政府、自治体などの広報活動などで活用するケースも出

てきていることから、今後の情報発信の手段として検討の必要性も認識している。先進的な取り組みの状況などを踏まえながら、町としての必要性を検討し、より効果の高い情報発信手法の調査研究を進めていきたいと考えている。



小永井 康一 議員



建設から 47 年が経過している火葬場

Q

火葬場移転のプロセスは

A

議会に諮り住民に正確な情報を伝えている

報告書の内容は

問 「火葬場整備可能性調査負担金」で「裾野市と共同による火葬場整備基本調査に基づく報告書」を作成したのはなぜか。

都市環境部長 27年度の施政方針で町長から、「火葬場整備につきましては、共同設置する」とした場合の統一的基本方針や施設構成を裾野市と共に調査・検討する。」と説明した。また、27年度長泉町歳入歳出予算の概要説明では、議員に配付した資料で、火葬場可能性調査負担金は老朽化する火葬場の今後のあり方として、裾野市との共同事業を判断するため、両市町で統一的な調査を実

施すると説明してある。裾野市と共同により新火葬場施設を整備した場合について作成した調査報告書であり、裾野市が発注する調査業務費用の一部を長泉町が負担した。従ってこの報告書は町単体で作ったとか、予算説明内容と食い違った報告書だということはない。

住民の代表である議会に諮り、本会議において全会一致で可決した調査内容で作成した報告書である。議会に説明したとおりの内容で、予算を執行した。なお、調査報告書の内容は、新火葬施設を裾野市と共同で整備する正確な情報を伝えるために、5月25日に議会全員協議会で説明し、5月28日に町民に対し住民説明会を開催した。さらに、

その詳細な内容を7月1日号の広報ながいずみに掲載し、正確な情報をお伝えした。

問 裾野市で共同斎場建設する契約を裾野市と交わしたのか。

部長 具体的にどのような行政行為を指しているのかわからないが、裾野市で共同斎場建設する契約を裾野市と交わしていない。

一般質問における発言の取り消し

小永井議員は、5月28日の「裾野市と共同による新火葬場整備に関する説明会」での副町長の発言を問題視する発言をした。しかし、両者の主張に相違があったため、議会運営委員会で調査確認をした。調査の結果、小永井議員が指摘した、副町長の発言箇所やその前後の発言も含め、その置は7ページに記載）



役場北館 1 階の地域包括支援センター



山田 勝 議員

第6期介護保険 事業計画・推計	現 在 (27年度)	将 来 (37年度)
要支援・要介護認定者(A)	1,315人	1,882人
高齢者人口(B)	9,063人	9,582人
認定率(B)/(A)	14.5%	19.6%

問 現状と将来推計は、**長寿介護課長** 27年度末の要介護者の状況は、65歳以上の第1号被保険者数、要支援・要介護認定者数共に年々増している。37年の認定率は、約2割を占めると見込んでいる。

要支援・要介護認定者

総合事業

医療と介護

地域包括支援センター

A 地域包括支援センターの機能強化をはかる

Q これからの介護予防と地域支援事業は

問 事業実施の体制は。**課長** 訪問型サービスと通所型サービスで、現行の予防給付に相当するサービスのほか、新たに多様なサービスとして、通所型サービスでは、専門職によるサービスが必須な方以外を対象とした、運動やレクリエーションなどを行うサービスの実施を検討している。それ以外のサービスは、他市町の取り組みなどを参考に町に必要なサービスを検討した上で、順次実施をしたいと考えている。

問 事業の連携をどのように考えているのか。**課長** 地域の医療・介護の資源の把握、在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討、切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進など、厚生労働省で示された8項目の事業から構成されている。事業準備のため、多職種が参画する「長泉町在宅医療・介護連携推進会議」を8月に立ち上げ、今後、現状と課題などを検討・協議すると共に、近隣市町とも連携をはかりながら、在宅医療と介護サービスの一体的な提供を目指して準備を進めていく。

問 人材の育成と確保、機能強化をはかる上で、現在の1カ所から増設する必要があると考えるが**住民福祉部長** 今後、高齢者の介護、医療、介護予防、住まい、生活支援サービスを包括的、継続的に提供する地域包括ケアシステムの構築のため、地域支援事業の充実がはかられることになり、支援センターは重要な役割を担うことになる。そこで、支援センターの機能強化をはかるため、30年度をめどに、外部委託による支援センターの増設を検討していきたいと考えている。



植松 英樹 議員



ラザフォード中学校を訪問

Q 新たな交流先を模索すべきでは

A ワンガヌイ市との交流・発展が最優先

ワンガヌイ市との国際姉妹都市交流

問 今後の国際交流基金の活用は。

行政課長 受け入れ側の

体制が整えば、町国際交流協会への補助金を増額し、中学生の派遣人数の拡大や高校生枠の新設などを検討していきたい。

問 一般住民の交流・訪問の模索は。

課長 30年度の姉妹都市提携30周年に合わせて公式訪問団の派遣を予定しており、その機会にワンガヌイ市でのマスターズゲームへのスポーツ団体の参加や、寄贈した茶室を生かした文化交流などへの文化団体の参加を呼

新たな交流の模索

問 富士山静岡空港の就航先との連携を模索し、アジア圏にも目を向けるべきでは。

総務部長 世界共通語で中・高校生が学んでいる英語圏であることを姉妹都市選定条件の基本としており、中国や韓国という英語圏ではないアジア圏の都市との連携・交流は、現時点では具体的に進めていく考えはない。

Q 教育施策のさらなる深化を

A タブレットPC導入に向けた検討を進める

多忙化解消の施策を

問 具体的な取り組みを予算要望すべきでは。

教育部長 28年度から出席簿の電算化を導入した。

今後、小中学校のパソコン更新時期に合わせて指導要録の校務支援ソフトを導入し、出席簿とリン

クさせることで、教職員が多忙化解消につなげていきたい。

教育・子育て支援を

問 子どもの貧困対策や教育施策の深化に向けて、

※「(仮称)教育・子育てバウチャー制度」の検討を。

部長 国でさまざまな教育改革が検討されている中で、バウチャー制度の導入がどのような意義・問題点を持つのか、国や先進地域などの動向を注視しながら、研究していきたい。

ICT教育の推進を

問 タブレットPCを導入した教育の充実を。

部長 30年度までに町内小中学校の全教室に電子黒板を設置する計画を進めている。併せて、タブレットPCの活用を前提にした校内無線LANの整備を進め、ICT教育の一層の充実化をはかる。

※バウチャー制度…自治体が支援メニューなど目的を限定して、個人を対象に補助金を支給する制度。

追跡

あの質問はどうなった？

定例会で議員が出した一般質問は、まちづくりにどう生かされているのでしょうか。その後を追います。

提案型ふるさと納税の検討は。

答弁

地方創生の一環として、今後、ふるさと納税制度の仕組みの中で何が住民に有益か研究していく。

そして

27年度から「花のあふれる町づくり」という寄附項目を新設し、公共施設などにクレマチスなどの花を植える財源として受け入れを開始した。



消防団員の定員割れをカバーするために、機械化や装備の充実は。

答弁

機械化や軽量化により、団員の負担軽減をはかっている。通信機器や夜間照明器具の整備を行う予定である。

そして

27年度に消防団員専用の簡易登録型デジタル無線と、夜間照明器具を整備した。



期待しています

私の要望・意見

8月1日号の「わが町たんけんクイズ」に応募していただいた中から、ご意見を抜粋して紹介します。

窪の湧水は、私が小学生の時に友達と皆で遊びに行った場所でした。坂がとてもしつかった思い出もありました。大人になっても、どう思うのでしょうか。子どもも大きくなりましたので、今度、連れて行ってあげたいなと思いました。わが町たんけんクイズは、地元出身の私でも新しい所を教えてもらえるので、楽しく見させてもらっています。

(40代 女性)

28年度から、がん検診が無料になってよかったです。インフルエンザ予防接種の助成は、家族が多いと家計の負担も大きいので、ぜひ助成してほしいです。

(50代 女性)

長泉町にもマンション高層化の波が押し寄せつつあります。道路もあちこちで整備され便利になりましたが、子どもたちが近所で気軽に遊べる場所が少ないのではないのでしょうか。議会内容にもありましたように、空き地の利用もすばらしいことだと思えます。防災の面からも、普段の子どもたちの遊び場にしても良いことだと思えます。身近に在るということが住みやすさ、また安全にもつながると思いますが、いかがでしょうか。

(60代 女性)

今後も、福祉・教育・防災環境に力を入れてください。

(50代 女性)

支援センターが保育園内にしかなく、狭くて、保育園の都合でお休みの時もある。他市町のように長い時間、解放してほしいです。新設されるようですが、広々と遊べるようにトイレも広くしてほしいです。

(30代 女性)

会議録もご覧下さい!

議会ながいずみでは、紙面の都合により内容を要約してあります。質疑・答弁の詳細は会議録に詳しく掲載されていますので、ぜひご覧ください。会議録は町民図書館・役場行政課・議会事務局にあります。また、町のホームページでもご覧いただけます。



▲会議録検索システムトップ画面

11月定例会は
11月28日(月)に
開会予定です。

インターネットで定例会をご覧ください

定例会の様子がインターネットで視聴できます。定例会の開催時間帯には、生中継で配信しています。終了後は、録画されたものを視聴できます。



▲議会インターネット中継画面

議員が
聴く!

まちかどインタビュー

～転入者の声～



①どちらから転入されましたか。②長泉町を選んだ理由は。
③今までの街と比べて印象は。④町内のお気に入りの場所は。⑤町に望むことは。

- ①清水町
②子育てしやすい町だと聞いたので選びました。
③気候が良いが風が強い。都会でもなく、田舎
すぎず、でも車が多い。子育て世代が多く、
地域の方が子育てに積極的。
④プレイグループなめり
⑤狭い道路に車がビュンビュン通って危ないの
で、信号設置などしてほしいです。
(20代 女性)

- ①神奈川県鎌倉市
②不動産屋さんにお勧めされたから。
③子どもがたくさんいる。
④駿河平自然公園
⑤子育て支援で有名なわりに、子連れで出掛けら
れる場所やサークルなどが、他市に比べ少ない
ように感じるので、もっと増やしてほしい。
(30代 女性)

ご意見ありがとうございました。

わが町 たんけんクイズ

ここはどこ
でしょう?

Vol.118



「〇分古墳」

ヒント：直径16mの円墳です。

町内にあるジオポイン
トを出題します。〇の中
に入る言葉をお答えくだ
さい。正解者の中から抽
選で10人の方に図書カ
ードを贈呈します。

応募方法

●はがきにクイズの答え、
住所、氏名、年齢、電
話番号、議会ながいず
みの感想を書いてお送
りください（お寄せい
ただいたご意見は紙面
で紹介させていただきます
場合があります）。

※メ切は11月30日（水）
消印有効です。当選者
の発表は賞品の発送を
もってかえさせていた
だきます。

宛先

〒411-8668
長泉町中土狩828番地
長泉町議会
広報広聴委員会

前回の正解は

「竹」でした。

（応募総数23通）

編集後記

全国各地で台風や豪雨
による自然災害がおき、
災害に強い街の必要性を
感じさせられます。

今回の議会広報では、
27年度の決算審議を主に
記載しました。

都市計画道路池田終線
事業費なども含まれ、こ
の事業は、昭和の時代か
ら計画され事業化し完成
まで何年も経過した事業
です。近隣の状況も大き
く様変わりしてきていま
す。年度内に事業が完了
するものもあれば、時間
を要する事業もあります。
議会では、さまざまな
事業成果を確認し注視し
ていきます。
(栗原)

発行責任者

議長 柏木 豊

広報広聴委員会

委員長 栗原 睦明

副委員長 杉森 賢二

委員 山田 勝

委員 植松 英樹

委員 藤村 郁人

委員 下山 哲夫

委員 大沼 正明

委員 小永井 康一